

## 前回定例会(平成21年9月2日)以降の行政の動き

平成21年10月7日  
新 潟 県

### 1 安全協定に基づく状況確認

○平成21年9月11日(月例状況確認) 県、柏崎市、刈羽村

<主な確認内容>

- ・ 1～7号機運転保守状況について(8月分)
- ・ 4号機非常用発電機油漏れ現場状況
- ・ 5号機原子炉圧力容器計装ノズル点検現場状況
- ・ 5号機耐震強化(配管等サポート)工事現場状況

○平成21年10月6日(月例状況確認) 県、柏崎市、刈羽村

<主な確認内容>

- ・ 7号機漏えい燃料集合体特定作業状況
- ・ 50万V電力ケーブル新洞道

### 2 技術委員会の開催

[設備健全性、耐震安全性に関する小委員会]

○平成21年9月15日(現地確認)

<確認概要>

北村委員長他2名の委員が、6号機の起動試験実施状況及び耐震強化工事箇所の確認を行いました。また、7号機燃料棒からの放射性物質漏えいに関して意見交換を行いました。

○平成21年9月30日(第26回)

<議事概要>

#### 【6号機起動試験の評価結果について】

- ・ 東京電力から、最終評価の結果について説明があり、特に異論はありませんでした。

#### 【7号機燃料棒からの放射性物質漏えいについて】

- ・ 東京電力から、9月26日の原子炉停止までの運転状況、今回の事象で得られた知見及び今後の詳細点検の項目・方法等について説明がありました。  
また、漏えい発生の原因について、現時点で中越沖地震の影響による可能性が低いと考える根拠が示されました。
- ・ 委員からは、これまでの原因調査の結果は概ね妥当とされましたが、今後の詳細点検ではあらゆる可能性を否定せずに実施することを求める意見があり、結果が出た段階で、これまでの審議も整理した上で改めて報告を受けて議論することとされました。

#### 【5号機建物・構築物の点検・評価状況について】

- ・ 東京電力から、原子炉建屋の点検で確認されたコンクリート壁のひび割れの状況と解析の結果が示され、健全性は確保されているとの説明がありました。
- ・ 委員から、解析結果はひび割れ発生日安値を下回っているにも関わらず、実際の点検でひび割れが確認されたことについて質問があり、改めて考え方を整理して回答することとされました。

### 【1号機機器・配管系の解析状況について】

- ・ 東京電力から、これまでの機器・配管系の解析結果では、基準値を超えるものはなかったとの説明がありました。
- ・ すべての結果が揃った段階で、改めて確認することとされました。

## 3 6, 7号機の起動試験に係る対応状況

### (1) 起動試験の状況、放射線等監視データの提供（継続）

起動試験の状況（毎日10時）と放射線等の監視データ（毎日10時）の提供を継続しています。（各報道発表文は省略）

ただし、起動試験の状況については、9月26日に7号機が運転を停止したことに伴い、同日からは6号機のみをお知らせしています。

### (2) 7号機燃料棒からの放射性物質漏えい

#### ○平成21年9月9日：報道発表（保安院の見解要請）

県は、柏崎刈羽原子力発電所7号機で発生した原子炉内における燃料棒からの放射性物質漏えいに関し、別紙のとおり原子力安全・保安院に見解を求めましたのでお知らせします。

(別紙)

平成21年9月9日

原子力安全・保安院  
院長 寺坂信昭 様

新潟県危機管理監 武藤敏明

貴院においては、平成21年7月30日及び平成21年8月19日に、東京電力柏崎刈羽原子力発電所7号機における燃料棒からの放射性物質の漏えいに関し、漏えい燃料の安全性や抑制対策の妥当性等について、評価を公表されているところですが、東京電力は先日、約1ヶ月間、安定した状態を監視しながら慎重に運転を継続した後に一部の燃料を取り替えることとし、現在は試験運転を継続しております。

また、このことについて、県民からは原子炉を直ちに停止すべきではないかとの意見もあります。ついては、現在の安全性に対し、貴院においてどのように評価されるか、見解をお伺いします。

#### ○平成21年9月11日：報道発表（保安院の回答受領）

柏崎刈羽原子力発電所7号機に係る燃料棒からの放射性物質漏えいに関し、平成21年9月9日付けで原子力安全・保安院に対して見解を求めていたところですが（9月9日お知らせ済み）、原子力安全・保安院から、別紙のとおり回答がありました。

(別紙)

東京電力株式会社柏崎刈羽原子力発電所第7号機の  
燃料棒からの放射性物質の漏えいについて（回答）

平成21年9月9日付けで照会のありました標記の件について下記のとおり回答します。

記

東京電力株式会社柏崎刈羽原子力発電所第7号機について、安定した状態を監視しながら

運転を継続していることについては、安全上の問題はないと考えます。

また、運転を継続する間データを取得して、より有効な燃料漏えい対策の確立に向けた取組を行うことは有用なものと考えます。

当院としては、東京電力株式会社に対して、取得したデータに基づく評価と今後の対応について取りまとめを行い報告するよう求めているところであり、当院は、東京電力株式会社からの報告に対して、厳格に評価を行うこととしています。

### ○平成21年9月14日：報道発表（原因と対応の報告受領）

7月23日に柏崎刈羽原子力発電所7号機で発生した、原子炉内における燃料棒からの放射性物質漏えいについて、東京電力から原因と今後の対応、現在までの運転状況についての報告書を受領しました。

県としては、この報告内容について、技術委員会委員に確認していただきます。

### ○平成21年9月18日：報道発表（運転停止の要請）

柏崎刈羽原子力発電所7号機の運転停止について、下記のとおり要請しました。

平成21年9月18日

東京電力株式会社

取締役社長 清水 正孝 様

新潟県知事 泉田 裕彦

柏崎刈羽原子力発電所7号機の運転停止について

柏崎刈羽原子力発電所7号機における燃料棒からの放射性物質の漏えいに関し、貴社においては、運転継続することに安全上の問題はないものの、通常の定期検査を待たずに本年9月下旬には原子炉を停止し、一部の燃料の取り替えを行うことを公表しています。

これに対して、経営上の理由から運転を続けているとの誤解を与えているという側面もあることから、速やかに原子炉を停止し、対応を行うよう要請します。

### ○平成21年9月24日：報道発表（技術委員会による原因と対応の確認）

9月14日に東京電力から報告を受けた、柏崎刈羽原子力発電所7号機の原子炉内における燃料棒からの放射性物質漏えいの原因と今後の対応について、技術委員会委員に確認していただきましたのでお知らせします。

なお、東京電力からの報告内容と委員からいただいた評価は「技術委員会電子会議室」で公開しています。

### ○平成21年9月24日：報道発表（原子炉停止に関する知事コメント）

本日、東京電力から、柏崎刈羽原子力発電所7号機の燃料漏えいに関して、明日から原子炉の停止を行うとの連絡を受けました。

県民の皆様の懸念を払拭する適切な判断と考えています。

東京電力においては、予断を持たずに漏えい原因を特定するための詳細な点検を進めるとともに、県民の安全・安心を第一として、適切に対応を行われるよう期待しています。

### ○平成21年9月29日：報道発表（今回得られた知見等の報告受領）

7月23日に柏崎刈羽原子力発電所7号機で発生した、原子炉内における燃料棒からの放射性物質漏えいについては、9月14日に原因と対応についての報告を受けましたが、本日、東京電力から、漏えい燃料発生後の運転状況および今回の事象で得られた知見ならびに今後の対応について、追加の報告を受けました。

県としては、この報告内容について、明30日開催する設備・耐震小委員会で確認していただくほか、技術委員会でも確認していただきます。

### ○平成21年10月6日：報道発表（漏えい燃料特定作業の状況確認）

柏崎刈羽原子力発電所7号機で発生した、原子炉内における燃料棒からの放射性物質漏えいについて、本日、東京電力が、漏えいを生じた燃料集合体を特定するための検査を開始したことを受け、県、柏崎市、刈羽村は安全協定第11条に基づく状況確認を実施しました。本日の検査では、1体の燃料集合体から漏えいが生じていることが確認されましたが、東京電力は、引き続き、残りの燃料集合体の検査を継続するとともに、今回、漏えいが確認された燃料集合体を原子炉から取り出し、詳細な調査を実施することとしています。県では、当該燃料集合体の詳細調査の結果について、技術委員会でも確認していただく予定です。

### （3）6号機起動試験の50%段階のデータの確認

#### ○平成21年9月8日：報道発表

起動試験実施中の柏崎刈羽原子力発電所6号機の出力50%段階までのデータについて、東京電力から報告を受け、その内容について技術委員会委員に確認していただきましたのでお知らせします。

なお、東京電力からの報告内容と委員からいただいたご意見、ご質問は「技術委員会電子会議室」で公開しています。

### （4）技術委員会電子会議室の更新

前回の定例会以降、新たに追加した議題は次のとおりです。

- ・ 6号機発電機出力50%状態までの試験結果について（9月4日）
- ・ 7号機燃料棒からの放射性物質漏えいについて（9月14日）

【ホームページアドレス】 <http://www.pref.niigata.lg.jp/genshiryoku/1242763300100.html>

## 4 その他

### （1）発電所屋外建設機械からの発火について

8月31日に発生した建設機械からの発火について、東京電力から原因の調査結果と再発防止策の報告を受けました。（9月9日）

### （2）2号機原子炉再循環系配管のひびの確認

#### ○平成21年9月3日：報道発表

本日、東京電力(株)から、別紙のとおり2号機における原子炉再循環系配管の「ひび」の確認について公表した旨の通報がありました。（別紙省略）

東京電力(株)は今後、この「ひび」について法律に基づく健全性評価を行うこととしております。

県では、東京電力(株)が行う評価結果を技術委員会に報告し、適切に対応してまいります。

### （3）新潟県地域防災計画（原子力災害対策編）の改定

#### ○平成21年9月15日：報道発表

県では、複合災害への対応等を明記した県地域防災計画（原子力災害対策編）の修正案について、内閣総理大臣に対し、修正協議を行っていたところですが、9月7日付けで了承されました。

都道府県地域防災計画で、複合災害への対応を明確にしてあるのは、本県以外では静岡県だけです。

なお、修正後の計画は県ホームページに掲載しました。  
ホームページアドレス <http://www.pref.niigata.lg.jp/bosai/>

#### (4) けが人の発生

##### ○平成21年10月2日：報道発表

本日、東京電力から、柏崎刈羽原子力発電所5号機で作業中にけが人が発生したとの報告を受けました。

今回の報告事項を含め、最近、作業員の負傷が多発していることから、原子力安全対策課長から柏崎刈羽原子力発電所高津防災安全部長に対し、改めて作業手順を遵守し、安全確保に留意して負傷事故の防止に努めるよう口頭で求めました。

##### ○平成21年10月6日：報道発表

柏崎刈羽原子力発電所における作業員の負傷などが多発していることから、下記により防災局長が東京電力(株)に対して申し入れを行いますので、お知らせします。

##### 記

- 1 日時平成21年10月7日（水） 14:00～
- 2 場所県庁西回廊危機管理センター小会議室
- 3 内容柏崎刈羽原子力発電所における安全管理の徹底について
- 4 相手東京電力株式会社柏崎刈羽原子力発電所高橋明男所長ほか